INTRODUCING THE TUDOR PRO CYCLING TEAM

プロサイクリングの世界へ大胆不敵な新アプローチ

**チューダーは、複数のオリンピックや世界選手権の覇者であるサイクリストのファビアン・カンチェラーラと手を結び、ブランド創業時より続く挑戦者精神をプロフェッショナルサイクリングの世界にもたらす。この刺激に溢れるグローバルスポーツへ多面的な好影響を及ぼしていく未来を描いている。**

*2022年4月26日 – スイス・ローザンヌ*

TUDOR IS GOING PRO!

チューダーとスイスのサイクリング界におけるレジェンド、ファビアン・カンチェラーラは、世界の頂点に立つことを視野に、手を取り合い新しいチームを発足する。チューダーが掲げる#BornToDareの哲学は、ブランド創設者であるハンス・ウイルスドルフの時計づくりに対するビジョンそのものであり、どれほど大胆にそのビジョンが実現されてきたのかを物語っている。チューダーの妥協のない姿勢と、革新を積み重ねてつくられたその歴史がカンチェラーラの比類なき経験、そしてビジョンと組み合わさり、TUDORプロサイクリングチームはこの大胆不敵なスタンスを体現することになるのだ。チームの哲学の中核となるのは、身体的および精神的に過酷なチャレンジを課すスポーツとして知られるサイクリングに対する、ヒューマン・セントリック、つまり人間中心なアプローチ。己が恐れるものと対峙し、自他が決めつけた限界を超え、日々上達しようと自分自身を駆り立てる、そしてそれぞれが行動に起こしていく。　これこそが、チューダーとカンチェラーラが目指すチームだ。パフォーマンスは成功を示す最終的な物差しだが、*どのように*フィニッシュラインに到達したのかは、*どれだけ早く*そこに到達したのかと同じくらい重要ではないか。カンチェラーラの指導のもとTUDOR プロサイクリングチームは、これら理想や共通する価値観、チームスピリットを身をもって示す優れたサイクリストたちを育成し、著名なライバルらの現在の立ち位置を遥かに超えていくのだ。

TUDORプロサイクリングチームのしなやかなブラックのジャージーの胸元と背中には、チューダーの赤い盾のロゴが控えめに配されている。あくまでもアスリート自身と、彼らの成功への追求、そして彼らの目の前にある道が、この物語の主役なのだ。同様に、チームの装備はチームのメイン・テクニカル・パートナーであるBMCプレミアムバイクを含むスイスのサイクリング関連企業の専門技術の採用を基本とする。このチームが誰のために存在し、チームメンバーが誰のためにライドするかの認識に間違いがあってはならない。

「石の上にも三年」と言われるように、TUDORプロサイクリングチームがポテンシャルをフルに発揮し、世界的なサイクリングレースの表彰台に立つに至るまでには時間がかかる。その挑戦への道のりが、2022年5月15日に開催されるパリ～ルーベ 2022 U23レースへの初参戦から始まるのだ。2022シーズンの残りの期間は、UCIコンチネンタルクラスに出場し、その後のチームの方向性を見定めていく。

そこから、チームは2024シーズンまでに世界的に知られる権威ある数々のレースへの参加権を得ることを目標に、2023 UCI ProTeamシーズンへ参加申請をし、調整を行っていく見通しだ。TUDORプロサイクリングチームはまた、次世代のサイクリストのスカウトおよび育成を行う人材開発体制も維持していく。

It’s time to dare. It’s time to lead. It’s time to win.

#BornToDare

**ABOUT TUDOR**

チューダーは独自の価値とともに洗練されたスタイルと、確かな信頼性を約束する機械式時計を提供するスイスの時計ブランドである。チューダーの起源は1926年にまで遡り、この年ロレックスの創立者ハンス・ウイルスドルフの代理で、スイスの腕時計メーカーが｢チューダー（The Tudor）」を初めて登録。その後、1946年ハンス・ウイルスドルフは、ロレックスの品質と信頼性を有し、先駆性を備えた腕時計を製造するために、モントル チューダー SAを設立、自身の名義で再登録した。チューダーの腕時計はその歴史において、最も果敢に活動する冒険家や熟練のプロフェッショナルたちに選ばれてきた。ブラックベイ、ぺラゴス、ヘリテージ、チューダー ロイヤルといった象徴的なモデルをラインナップし、2015年以来、多様な機能を搭載した機械式マニュファクチュールムーブメントモデルを世に送り出している。

**ABOUT FABIAN CANCELLARA**

スイス・ベルン州出身のサイクリスト、ファビアン・カンチェラーラは、オリンピックで2つのメダル、4つの世界タイトルを獲得し、また自転車ロードレースの世界で特に格式高いレースを指す「モニュメント クラシック」において7度の優勝を果たしたレジェンドである。それだけでは飽き足らず、カンチェラーラは長きにわたりユース・サイクリング界で指導者を務めたほか、“Granfondo Chasing Cancellara”シリーズや“Kids on Wheels”などのプログラムを通じて、サイクリング愛好家や次世代のパイオニアの活動をサポートしている。プロとしてサドルを跨ぐ日々は終わったかもしれないが、彼はこれからも偉業を達成していくことだろう。

**THE TUDOR PRO CYLCLINGTEAM / INFO SHEET**

*Status*

Swiss Licence, UCI Continental Level

*Athletes*

Alex Baudin (France, 22), Nils Brun (Switzerland, 22), Aloïs Charrin (France, 22), Filippo Colombo (Switzerland, 25), Robin Donzé (Switzerland, 20), Ruben Eggenberg (Switzerland, 22), Sean Flynn (Great Britain, 22), Robin Froidevaux (Switzerland, 24), Petr Kelemen (Czech Republic, 22), Jakob Klahre (Switzerland, 21), Lorenzo Rinaldi (Italy, 19), Arnaud Tendon (Switzerland, 20), Loris Trastour (France, 21), Alex Vogel (Switzerland, 23), Yannis Voisard (Switzerland, 24), Fabian Weiss (Switzerland, 20)

*Staff*

*General Manager: Thibault Hofer / Head of Sports: Sylvain Blanquefort / Head Trainer: Guillaume Bonnafond / Head Soigneur: Clément Ceyret / Head Mechanic: Simon Lepoittevin-Dubost / Service Course: Simon Meier / Team Doctor: Andreas Gösele*

*Governing Entity*

*Sette Sports, CEO Raphael Meyer*

*Sponsors & Partners*

*Main Sponsor: TUDOR Watches – Patronage: Fabian Cancellara*

*Main Technical Partner: BMC Switzerland / Group sets & components: SRAM / Wheels: DT Swiss /   
Tires: Schwalbe / Nutrition: Eurosport Nutrition / Helmets: ABUS / Cycling Apparel: CUORE of Switzerland / Casual Wear: Strellson / Socks: Dirtysox / Glasses: Ride 100% / Saddles & bar tape: Selle Italia / Turbos & computers: Wahoo / Training Software: TrainingPeaks / Bike Care: MucOff / Events: Chasing Cancellara /   
Medical Care & Follow up: Cross Klinik Base / IT: ATOS Switzerland / Car: Mercedes-Benz*

*Race Program, Main Upcoming Events 2022:*

*15.05 Paris Roubaix Espoirs / 11-18.06 Giro D’Italia Giovanni / 22-26.06 Swiss National Championships*